

目標達成計画

目標達成計画

【目標達成計画】						
順位	優先番号	項目	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1		理念作成時の職員が現在3名しかいない為、新職員と共に理念について話し合い再検討し、取り組んでいくことが望まれる。	新職員を含めたすべての職員が理念について認識、理解を深めることが必要。	勉強会の年間計画等の中に理念について話し合う機会を設定すると共に、新規入職者については、入職時研修に理念の内容についての項目を追加する。	12ヶ月
2	4		新たな運営推進会議メンバーの調整等を行い、2か月に1度の開催に向けて取り組みたい。	入居者家族への積極的な声かけを行い負担にならないような方法での参加を提案し、会議への参加を促していきたい。	入居者家族に対し運営推進会議の意義について説明を行い、参加を促す。参加の方法等を再検討する。	12ヶ月
3	26		全利用者に対してセンター方式を実施し、利用者の現状に合わせたプラン作成を行うことが望まれる。	センター方式の充実・現状に即した介護計画の作成。	1か月に1名以上を目標にセンター方式の充実を図り(ケアの質の向上の一助とする)、併せて3か月に1回(1か月に3名程度)のモニタリングを徹底し、現状に即した介護計画の作成を行う。	12ヶ月
4						ヶ月
5						ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。